

## 杵島コース (OUT)

R3,223Y B3,551Y

HOLE	BACK	REG	PAR	HDOP
1	417	410	4	5
2	391	368	4	7
3	181	130	3	17
4	552	489	5	1
5	388	326	4	15
6	436	399	4	3
7	232	209	3	11
8	437	405	4	13
9	517	487	5	9
OUT	3351	3223	36	

## 中岳コース (IN)

R3,292Y B3,527Y

HOLE	BACK	REG	PAR	HDOP
10	434	400	4	6
11	184	168	3	12
12	469	435	4	2
13	364	359	4	18
14	553	526	5	4
15	404	367	4	8
16	202	178	3	16
17	387	353	4	14
18	530	506	5	10
IN	3527	3292	36	

## 外輪コース

R2,969Y B3,171Y

HOLE	BACK	REG	PAR	HDOP
1	385	348	4	5
2	494	473	5	2
3	166	149	3	9
4	383	366	4	4
5	500	478	5	1
6	392	357	4	3
7	194	168	3	7
8	345	327	4	6
9	312	303	4	8
外輪	3171	2969	36	



## 杵島コース (OUT)

レギュラー3,223YARD・バック3,551YARD

- 417YARD・パー4**  
正面にグリーンが見えて一見攻めやすい印象だが、ティショットを左に打つと意外と苦戦する。右サイドからの攻めが楽。
- 391YARD・パー4**  
右のクロスバンカーは要注意。アゴが高いのでここにはまるとバーオンが苦しくなる。グリーンサイドは樹齢数十年の杉林に囲まれた風格のあるミドルホール。
- 181YARD・パー3**  
杉の巨木に囲まれた美しいショートホール。ウオーターハザードとバンカーにガードされたグリーンは手前から攻めること。グリーンをオーバーすると、ライが複雑なため寄せにくい。
- 552YARD・パー5**  
ベストルートはクロスバンカー左にある杉の木越え。クロスバンカーを選げすぎると、右からせり出した五本の杉木立に邪魔され、セカンドが打ちにくい。逃げるか攻めるか思案のしごころ。
- 388YARD・パー4**  
距離のないミドルホール。右のクロスバンカーをクリアすれば残りは100ヤード足らず。しかしグリーンまで急な登りのため、距離感が誤らないように。
- 436YARD・パー4**  
ドライバーショットが周囲の杉林にコダマして軽快な音を発する阿蘇独特のホール。目標は正面の白いガイドボール。左サイドの杉林はOBが近いので、フック系のボールはご用心。グリーン左(茶屋側)は斜面でライが悪いので右サイドから攻める方が賢明。
- 232YARD・パー3**  
このホールは、距離があるだけでなく、左に深いガードバンカー、右は小山が連なっているため、ショットが左右にふれると寄せが難しくなる。手前から寄せワンで手堅くいく慎重さが欲しい。
- 437YARD・パー4**  
ティショットは正面の一本松へ。セカンドはガイドボールへ向かって打つわけだが、グリーンまでは急な打下しとなるため距離感にご注意。時間があればグリーン面を確認したいところ。
- 517YARD・パー5**  
右サイドが浅いため正面より右へ打つと、少しのスライスホールでもOBになりやすい。スライサーはご用心。フェアウェイは阿蘇独特の起伏があるためボールのライ次第ではセカンドでアイアンを握る位の慎重さが欲しい。

## 中岳コース (IN)

レギュラー3,292YARD・バック3,527YARD

- 434YARD・パー4**  
フェアウェイは広くストレートなホール。グリーンを左サイドに池があるのでティショットは右サイドからの方が攻めやすい。
- 184YARD・パー3**  
前後はガードバンカーでサンドイッチされ、しかもグリーンは横に長いので止まるボールで攻めたいところ。自信のないむきは、グリーン右の花道から寄せワンが正解。
- 469YARD・パー4**  
H'CAP2の難ホール。ドライバーが200ヤード以上飛ばせない人は無理をせず左サイドから攻め、寄せワンを狙うこと。グリーン手前130ヤード付近右サイドに広いクロスバンカーが隠れている。ティグラウンドから200ヤード位の距離ではこのバンカーを確認できないので要注意。
- 364YARD・パー4**  
12番の難ホールを過ぎてここで一服。秋には薄の穂が一面に出て、ホールをセパレートする。グリーン左と奥が斜面になっているのでここだけ注意すること。
- 553YARD・パー5**  
攻めのポイントは左サイド。まずティショットは正面左の大きな松の木が目標。セカンドでもフェアウェイ左ぎりぎりから攻めること。ガードバンカーは奥だけ。
- 404YARD・パー4**  
ティグラウンドから200ヤード付近までゆるい登り斜面。グリーン手前がマウンドになっているので、セカンドはやや大きめのクラブで攻めたい。グリーンまわりが複雑なため、気の抜けないホールだ。
- 202YARD・パー3**  
右の林はOBラインが近く、スライスボールは禁物。グリーンは左右奥とバンカーにガードされているが花道が広いので、セオリー通り手前から攻めたい。
- 387YARD・パー4**  
ティグラウンドから230ヤードくらいまでゆるい登り。右のラフに入ると、セカンドは杉の木がスタイミーになって、グリーンが狙いにくくなるので気を付けたい。グリーンは2段グリーン。ピン位置を確認してクラブを選びたい。
- 530YARD・パー5**  
右ドッグレッグホール。フェアウェイ右サイドの大きな木の左がベストルート。しかし少しでも右にふれると深いラフとOBが待っている。右の木と正面の杉の木の間に入れてはまずまず。グリーン手前50ヤード位左側に小さな池があるので飛ばし屋さんのご用心。

## 外輪コース

レギュラー2,969YARD・バック3,171YARD

- 385YARD・パー4**  
左にゆるいドッグレッグしたミドルホール。飛ばし屋さんには左からせり出した杉の木越え。ストレートに打つと、正面のクロスバンカーにつかまる。バンカーからグリーンまで120ヤード。
- 494YARD・パー5**  
左のクロスバンカー越えがベストルート。しかし少しでも左にふれるとOBラインはすぐ。距離の出る人はアイアンで正面の松の木の左へ落とすのが得策だろう。
- 166YARD・パー3**  
白鳥と大きな池、そして水面に映る阿蘇の山。絵になるショートホール。グリーンは受けているので思い切り攻める。
- 366YARD・パー4**  
右ドッグレッグのホール。ティショットは右のクロスバンカーが目標。狙いすぎて右の林に入れないようにご用心。グリーンは砲台。グリーン右にははずすと、斜面でラフが深いので左サイドより攻めたい。
- 500YARD・パー5**  
フェアウェイを2分する杉林まで230ヤード。左目、左目と攻めれば距離がないだけに、パーディのチャンスは多い。
- 392YARD・パー4**  
フェアウェイが左に傾いているため、右サイドが狙い目。バンカーは右と左にあるが左のバンカーはグリーンから7~8ヤードあるので気にしないこと。
- 194YARD・パー3**  
左はラフが深く、林はOBになっている。左サイドさえ注意すれば、比較的攻めやすいホール。
- 345YARD・パー4**  
正面左にある大きな松が目標。ティグラウンドからは見えないが、右200ヤード前後にクロスバンカーが2つあって、このバンカーからは左の林越えを狙う。この木を越えれば残すところ2~30ヤード。失敗すると…木立の中から横に出すだけのスリルもある。
- 312YARD・パー4**  
180ヤード位から左にドッグレッグしたホール。ドライバーに自信のある人は左の林越えを狙う。この木を越えれば残すところ2~30ヤード。失敗すると…木立の中から横に出すだけのスリルもある。

(注)グリーンはベント、距離はレギュラーティからのものです。